



松山通信 9・10月号

Matsuyama Press

第3号
発行日：令和元年11月6日

9月26日(木)文化の部、27日(金)体育の部と2日間にわたって松山高校の学校祭が行われました。「Yes we can!」私たちはできる、松高ファミリーのテーマのもと、この日に向けて各クラスは準備に励みました。

文化の部に行われたオープニングセレモニーには、多くの方に来ていただき、例年にもまして会場に熱気があふれました。今年も3年生有志の「文字バンド」がピアノとギターを演奏し、文化祭のスタートを飾りました。その後、ステージ発表の部で4年生がクイズ大会を行い、会場が更に盛り上がりました。屋内には1年生が紙粘土に色を付けて細かく作った「松山城」、2年生が何本もの割り箸を用いて恐竜などを作った「割り箸アート」、3年生がペーパーフラワーを幾つも飾ってドレスを作った「松高の花嫁 いいね」をそれぞれ展示し、屋外には4年生が子供が中で遊べる大ききの「迷路」を展示しました。

模擬店では1年生「揚げたてフライドポテト」、2年生「やきとろ二番」、3年生「いいよね うどん」、4年生「チーズハットク」を開き、来ていただいた方々においしいと大好評でした。他にも家庭科のエプロンやお菓子の家、書道の作品、理科の実験、ゲーテンプログジェクトのまとめなども展示しました。

投票の結果により、展示部門、模擬店部門どちらも4年生が優勝し、堂々二冠を手にしました。



▲松山城



▲割り箸アート



▲迷路 ▼クイズ大会



◀松高の花嫁 いいね



Yes we can!

～私たちはできる～ 松高ファミリー



障害物競走



紅白対抗リレー



段ボールリレー



白組



紅組



長縄跳び



綱引き



パン食い競争



玉入れ



二人三脚リレー

翌日の体育の部では、今年も生徒、教員が紅組と白組に分かれ、白熱した戦いを繰り広げました。毎年恒例のパン食い競争や長縄跳びに加え、今年は新しく段ボールリレーを行いました。両チームとも運び方を工夫し作戦を練って戦いました。

綱引きでは来てくださった来賓の方やご家族にも参加していただき、大変盛り上がりしました。最終種目である紅白対抗リレーは両チームとも必死に応援し、全力で走りました。

今年度は生徒会役員の他に、体育委員や放送係、アナウンス係を決め、当日はそれぞれの係の生徒によって競技が運営されました。

結果は総合優勝、紅白対抗リレー共に紅組が栄冠を手にしました。今年度も活気にあふれる2日間となりました。



10月11日(金)に本校の七〇周年記念式典を高梁市文化交流館で挙行了ました。歴代の校長、副校長、旧職員、松山高校にゆかりのある方々や市内外から来賓の方をお招きしました。生徒も受付や駐車場係としての仕事をした後、式典に参加しました。生徒会長の高梨くんは「先輩たちの築いた校風を引き継ぎ、建学の精神である『自ら求めて学ぶ』を私たち全員が実践し、社会に羽ばたきたい」と挨拶をしました。式典の後は記念公演として七地社中の方々に備中神楽を演じていただきました。これからも力を合わせて松山高校の伝統を引き継いでいきますように。

七〇周年記念式典

全国大会お疲れ様でした

8月に行われた定時制通信制高等学校の全国大会に、卓球部の高梨さん、バドミントン部の藤本さんと樋上くんが出場しました。今回の経験を生かし、今後ますますの活躍を期待しています。高梁市をはじめ応援して下さった皆様、ありがとうございました。



マツコウ de Night 4

8月30日(金)にポルカ1階のセントラルコートをお借りして、「マツコウ de Night4」を開催しました。今年で4回目となり、昨年度よりも多くの人に来ていただきました。緑日、バザー、バルーンアート、理科実験等を行い、生徒は来てくださった方に楽しんでいただけるように、心を込めて接客をしました。

11月の予定

- 1日(金) 授業公開(～8日)
- 12日(火) 交通安全教室Ⅱ(3, 4限)
- 15日(金) 校外学習
- 26日(火) 防犯教室(3, 4限)

12月の予定

- 3日(火) 陶芸教室(3, 4限)
- 4日(水) 生徒集会(4限)
- 12日(木) 期末考査(～17日)
- 18日(水) 人権教育講演会
- 19日(木) 芸術鑑賞会
- 20日(金) 終業式

美星天文台へ



9月13日(金)に井原市の美星天文台の見学に行きました。この日は中秋の名月で、途中、雲に隠れることもありましたが、きれいな月と様々な星を見ることができました。★

ポランティア



10月6日(日)に高梁市で行われたヒルクライム大会に、ポランティアとして藤本くん、高梨くん、井上さんの3名が参加しました。当日は走り終わった選手の方に笑顔で完走証を渡し、健闘をたたえ声をかけました。

1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校



高梁市原田北町1216-1

電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード

「希望の翼 松山高校」



働きながら学ぶ